

□要請番号 (JL32425B13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パラグアイ	G101 青少年活動		個別	新規	2年	・2026/2・2026/3・2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・科学省

2) 配属機関名 (日本語)

プロフェソール・エンカルナシオン・アルム・デ・ビベ
第77小学校

3) 任地 (パラグアイ県パラグアイ市) JICA事務所の所在地 (アスンシオン市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約2.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、1907年設立の就学前教育(5歳児)、基礎教育課程第一サイクル(1-3年生)、第二サイクル(4-6年生)及び第三サイクル(7-9年生)を擁する幼小中一貫校(公立)である。授業は、午前(7-11時)と午後(13-17時)の二部制。教職員数は40名、児童生徒数は約300名(2024年8月現在)。地域基幹校の一つとして周辺7校を管轄している。政府からの予算は人件費のみで、学校運営費は、入学登録料や保護者会からの寄付で賄われている。JICA海外協力隊の派遣実績はない。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では、実物教材を授業に取り入れ、従来の板書したものをノートに書き写すだけの学習形態から、児童生徒一人一人が自ら考え、自己解決できる能力を養う形態への変換を目指している。しかしながら、教師自体が板書に徹した教育を受けており、児童生徒が楽しく学べる教材やゲーム等の指導知識や経験が不足しているため、JICA海外協力隊の支援により教師も児童も意欲的に学べる機会の提供を求め、今回の要請となった。また、学校行事としてのスポーツ大会やイベントの企画・実施の支援や異文化理解のための日本文化紹介等も隊員の連携活動として期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 配属先の児童に対し、身近なものを活用した教材やゲームなど紹介する。
- 子ども向けの教材開発支援について、教師向けのワークショップを計画・実施する。
- スポーツ大会やイベントの企画・実施を支援する。
- 日本文化紹介。
- 教育機関へ派遣中の隊員との連携活動も期待されている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- 校長(女性、40代)
- 教育技術コーディネーター(女性、50代)

活動対象者:

- 教職員40名

・対象児童約300名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(教諭免許 (校種・教科不問)) [学歴]：(大卒) 備考：配属先の希望による

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

[汎用経験]：

- ・青少年を対象とした活動経験 (2年以上)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖湿潤気候) 気温：(0~40°C位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水源]：(安定)

【特記事項】

【類似職種】